

---

# 悪魔でバスガイド

キオナ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

悪魔でバスガイド

### 【Nコード】

N6455Y

### 【作者名】

キオナ

### 【あらすじ】

引き籠りがちで人と接するのが苦手な少年、しじまぐろの降魔黒乃。

そんな彼の唯一の心の支えは人気カードゲームの萌えキャラクターであり脳内彼女である【フィンドイ】とのラブラブ生活を妄想する事だった。

いつも通り自宅で一人彼が部屋で妄想をしていると玄関のチャイムが鳴る。

人と接したくない彼は当然無視するが、次第にチャイムの鳴るペー  
スが早くなりドアノブが何回も回される。

それでも彼が無視していると、無理矢理玄関のドアが破壊され誰かが入って来た。

黒乃は怯えて布団の中に隠れ【フィンディ】に助けてを求める。遂に黒乃の部屋の扉が開き、誰かが黒乃の布団を剥ぎ取った。

黒乃が恐る恐る侵入者の正体を確認すると、そこにいたのは実在しない筈の【フィンディ】が笑顔で立っていた。

【フィンディ】が語るには黒乃を地獄のバスツアーに参加させる為に迎えに来たと言う。

ページの下に必ず【フィンディ】がいるのは気分的なデザインです。

( 1 - 1 )

「【フィンドイ】はやっぱりツインテールの方が似合ってるよ？あ、でも君ならどんな髪型でも可愛いよ？本当だって。」

少女のイラストが描かれた厚紙と楽しそうに会話しているこの少年の名前は降魔<sup>リクマクノ</sup>黒乃。

彼はもう半年以上学校には行っておらず、人気カードゲームのキャラクターと愛し愛される妄想をしながら毎日を送っている。

彼は元々現実世界<sup>リアル</sup>の女子も好きになれる普通の男の子だったのだが、好きだった女子が転校してしまい、それならばと何処へも行ったりしない2次元の女の子を愛する事に決めた。

彼が不登校になってしまったのは特に苛めや嫌がらせがなかったからでは無く、単純に脳内嫁との生活に嵌まって抜け出せなくなってしまうたからである。

因みに彼が【フィンドイ】と呼ぶのは茶髪でツインテールの女の子がバスガイドのコスプレをしているカードで、本来このカードの名前は【悪魔でバスガイド】だ。

【フィンドイ】とは英語で悪魔のような人を意味する“ Friend ”を元にして彼が名付けた名前で、この名前を考えるのに約1日も掛けた。

それから30分程経過した時だっただろうか、彼が【フィンドイ】に一方的な会話をしていると、自宅のチャイムが突然鳴り響いた。

> i 3 5 3 1 0 — 4 3 7 1 <

( 1 - 2 )

「誰だろっこんな時間に？ねえ【フィンディ】もそう思うよね？」

黒乃は普段から人と接するのは苦手なので家の電話やチャイムが鳴っても絶対に出る事は無い。

いつもは彼の母親が対応しているのだが今日は映画館へ外出中で不在だった。

母親が不在な事を知っていても勿論彼は無視に徹する。

彼は普通の高校生なら学校へ行っている時間帯なのにも関わらず自分が家にいるのは可笑しいと思われるのではないかと不安を抱いており、同時に人前で上手く会話出来ないのではないかという不安も抱いている。

訪問者は誰も出ない事に対して腹を立てているのかチャイムを押す間隔が速くなりドアノブを激しく動かして耳障りな音を立て始めた。しかしそれでも無視をして【フィンディ】との妄想に浸っていると訪問者は諦めたのか急に降魔家は静まり帰るが、その直後玄関のドアが吹き飛ばされ誰かが笑い声を挙げながら家に侵入した。

侵入者の笑い声は女性であり、その不気味な笑い声と共に足音が黒乃の部屋へと近付いて来る。

黒乃は今まで味わった事の無い恐怖感に支配され、布団に包まって【フィンディ】に助けを求めた。

遂に侵入者は黒乃の部屋へ辿り着き、扉を開けて小刻みに揺れている布団を見つけるとそれを掴み投げ捨てた。

> i 3 5 3 1 0 — 4 3 7 1 <

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6455y/>

---

悪魔でバスガイド

2011年11月19日21時37分発行